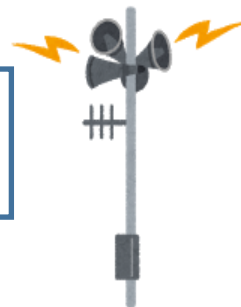


弾道ミサイル落下時の行動について



○弾道ミサイルは、発射からわずか10分もしないうちに到達する可能性もあり、時間的余裕はありません。ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、Jアラートを活用して、防災行政無線で特別なサイレン音とともにメッセージを流すほか、緊急速報メール等により緊急情報をお知らせします。

メッセージが流れたら、
落ち着いて、直ちに行動してください。

屋外に
いる場合

できる限り頑丈な建物に
移動してください。



建物が
ない場合

物陰に身を隠すか、
地面に伏せて頭部を守ってください。

屋内に
いる場合

できる限り窓の少ない部屋へ
移動してください。

弾道ミサイル落下時の行動に関するQ & A

問1. 避難する際には、避難施設として指定されている施設に避難しなければならないのでしょうか。

答1. 避難施設に指定されているかどうかにかかわらず、近くのできる限り頑丈な建物に移動してください。

問2. 自宅（木造住宅）などの建物にいる場合はどうしたらよいのでしょうか。

答2. 爆風で壊れた窓ガラスなどで被害を受けないよう、できるだけ窓の少ない部屋へ移動して、できるだけ窓から離れてください。

問3. 「ミサイルがこの地域を通過した」との情報伝達があった場合は、どうすれば良いのでしょうか。

答3. 政府からの情報について、テレビやラジオで確認してください。

もし、不審な物を発見した場合には、決して近寄らず、すぐに警察、消防に連絡してください。

問4. 近くにミサイルが着弾した時はどうすればいいですか。

答4. 弾頭の種類に応じて被害の及ぶ範囲などが異なりますが、次のように行動してください。

- ・ 屋外にいる場合は、口と鼻をハンカチで覆いながら、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内の部屋または風上に避難してください。
- ・ 屋内にいる場合は、換気扇を止め、窓を閉め、目張りをして室内を密閉してください。

八千代町役場 消防交通課
電話 0296-48-1111（代）内線 3410